



Bulletin
NO.812

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

KYOTO

CLUB OFFICE / KYOTO YMCA : Yanaginobanba, Sanjo, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8083 Japan Phone(075)231-4388 http://www.kyotoys.com/

2015, 7

68th

CHARTERED 1947

2015~2016年度 主題

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)

Theme : "Mission with Faith" 主題『信念のあるミッション(使命・目標)』

Slogan : "Count Your Blessing" 標語「恵みを数えよう」

アジア地域会長(AP) Edward K.W. Ong (シンガポール)

Theme "Through Love, Serve" 主題『愛をもって奉仕をしよう』

Slogan "Let it Begin with Me." 標語「まず自分から始めよう」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)

主題:『あなたならできる!きっとできる』 "You can do it! Yes you can!"

副題:一生きる しなやかに さわやかに "Live flexibly and refreshingly"

京都部部長(DG) 高田 敏尚(京都)

主題『いつも喜んでいなさい』 "Be joyful always"

強調月間

Kick-off
E M C - C の月

会長	合田 太一
副会長	田中 孝明
書記	大田 龍二
会計	相原 隆幸
	西村 博一
	中村 泰之
	小峰 昌徳

"Reborn" 『生まれ変わる、未来のために』

京都ワイズメンズクラブ 第68代会長 合田 太一

京都 YMCA 2015年度 年間聖句

一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。
(コリントの信徒への手紙一 12章 26節)



今月の聖句

かけがえのない貴重な一年間を…

第68代会長 合田 太一

私が京都クラブにお世話になって早いもので7年になります。元々引っ込み思案で、人前で話すのが苦手な自分をなんとかしたいと思い、田中孝明Y'sに紹介していただきました。今でもまだまだ発展途上なのですが、京都クラブの皆さんおかげで少しづつ前進してまいりました。

私の会長主題は『Reborn ~生まれ変わる未来のために~』とさせていただきました。この生まれ変わる未来のために、という言葉には二つの目的を考えております。

一つ目は、クラブの活性化。私が入会してから後に入会された方は全部で5名、その内3名が前期、多賀会長期に入会されました。本期もそのいい流れを持続させ、入会者を獲得していくかと思います。そして、入会いただいた新メンバーに早くクラブに馴染んでもらえる、楽しんでもらえる環境を整える事で、そこからさらに続いているのではないかと思っております。京都クラブには素晴らしい理論や考え方、そして多方面にわたる事業が沢山あります。しかし現状、プログラムへの参加人数が少ない時も



あり、ほぼ一定のメンバーの方に、より苦労を掛けてしまっている状況が多々あります。

そこで新しいメンバーや、我々若いメンバーが積極的に参加することによって、活動を通じて先輩方の様々な考え方を学び、YMCAサービスや地域奉仕活動を支え

る。特にクラブ内での助け合い、協力体制を強化し、メンバーシップの向上を図り、自己研鑽の場としての京都クラブの伝統を次の世代に継承していくことが急務だと考えます。

二つ目は、私自身の事です。まだまだ頼りない私ですが、京都クラブの会長として活動させていただく事でクラブとしっかり向き合い、また一個人としても成長できるように精一杯活動していきたいと思います。皆様から

いただくこの貴重な一年間を、かけがえのない時間として大切に、自分自身を生まれ変わらせ、これから京都クラブを盛り上げていきたいと思います。

まだまだ知識も浅く、至らぬところも多い32歳、皆様にはご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、どうか一年間お付き合いよろしくお願ひいたします。

6月例会出席者及び出席率 在籍者33名
例会出席者30名 ゲスト2名 ビジター0名
メークアップ3名 6月出席率→100%
5月最終出席率 メークアップ後確定→93.9%

ニコニコ
20,714円
6月分
累計 106,714円

クラブファン
累計 72,6203円

BF現金ポイント
西日本区へ送金済
累計 0pt

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

6月13・14日(土・日) 第18回西日本区大会



明日につなぐ濱標「交・響・樂」

梅雨の真っただ中なのに6月13日(土)・14日(日)は両日とも雨に降られず、大阪・南港にあるハイアットリージェンシー大阪を会場に、女性だけの大坂なかのしまクラブ、大阪西クラブが主なホストで、女性らしい心のこもった楽しい大会を目指し開催されました。大会参加者は771名で、京都クラブからは14名の参加でした。

第一部は13時15分からのバナーセレモニーでスタートです。京都部は畠本部長に続いて先頭で舞台に上がったのは、京都クラブ多賀会長ではなく着物姿の多賀メネットです。急な仕事で欠席を余儀なくされた会長に代わっての晴れ舞台、少し緊張した様子ですが違和感は全くありません。プログラムは途中、休憩に入るなど時間調整もありましたが、京都部部会を企画しているメンバーにとって参考にすることが多々あったようです。

今回、初めてと思われるユースの報告で、アジア地域ユース代表で広島YMCA所属の沖 麻実さんがアジアユースコンボケーション、インターナショナルユースコンボケーションに参加し、世界各地域のユース代表と情報交換、交流を深めながらユース活動に積極的に取り組んでいることの報告がありました。桂 吉弥さんの落語を楽しんだ後、1時間15分の長い休憩に入りましたが、近くの南港ATC(アジア太平洋トレードセンター)モールには飲食店がたくさんあるので、当然のごとく移動して過ごしました。

第二部・懇親会は18時30分からです。今回は、出席名簿を見て逢えたらいいのにと思ったメンバーの、全員に会うことができてよかったです。特に北見クラブ、十勝クラブ、三島クラブなど東日本区から参加された皆さんです。また、6年前に京都クラブの例会にも参加してくれた只野準一氏(当時YMCAサービス主任)が3年前に他界され、その後同じ土佐堀クラブに入会・活躍されているコメットの只野未来ワイズと話す機会を得たことは特にうれしく思っています。

二日目は9時からの主任報告・表彰で始まりました。YMCAサービス・ユース事業では京都YMCA125周年事業に伴う支援に対する評価で京都部が最優秀賞を受賞。地域奉仕・環境事業で京都クラブはRBム献金部門でベスト10に入り、EMC事業ではノンドロップ賞、青年会員獲得賞、年間出席率90%達成賞、EMC優秀賞をいただきました。定刻の午前11時50分に無事閉会、今回は受賞理由を簡単ではあったが披露されたのがよかったです。

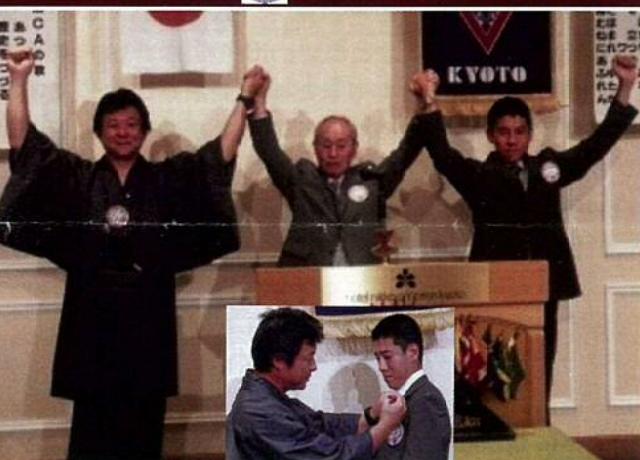
6月20日(土) 多賀直前会長 感動の“永久ワイズ”宣言！ 6月引継ぎ例会

ワイズメンズクラブの1年は7月に始まるので、6月の例会では新旧会長の引継が行われる。

多賀会長はメネット雅子夫人を、次期の合田会長もメネットちあき夫人を同伴しての出席で、会場はいつもとは少し違うピリッとした雰囲気。

引継式は片山ワイズの司式で執り行われ、現会長への感謝と新会長への励ましの言葉とともに、会長バッジが多賀ワイズの胸から合田ワイズの胸に付けられた。そして、クラブ役員を代表して三保書記がセンスの良い洒落た謝辞とともに記念品を多賀ワイズに贈呈。新旧会長夫人には、これまでのご協力への感謝とこれからへのお願いを込めて花束が渡された。

最後に多賀会長の挨拶。40歳という働き盛りで仕事も大忙しの



中を頑張ったこの1年を振り返って、万感胸に迫るもののがこみ上げるのか、目にうっすら涙を浮かべながらメンバーの協力への感謝を込めて挨拶された。そして締めくくりに「この1年はこれまでの人生で経験したことの無いほど素晴らしい月日だった、こんな素晴らしい経験をさせてくれたワイズを私は永遠に続ける覚悟です」と宣言。会場は感動の渦に包まれ大きな拍手がしばらくは鳴り止まなかった。

“日本酒で乾杯+和食”のしきたり通りの食事を済ませて、恒例の“写真で綴るこの1年”をワイワイがやがやと観賞。閉会の点鐘は、多賀ワイズより更に8歳若返る合田新会長の初仕事。

この後、ホテルのバーで、二人の会長・素晴らしい二人のワイズを囲みワインで乾杯。鬱陶しい梅雨をはね飛ばす素晴らしい一夜になった。



6月26日(金)

2015 京都YMCA会員協議会

京都YMCAは、公益財団になって年度総会がなくなつた代わりに、会員協議会として会員と職員や一部のリーダー達、ボランティアグループが一同に会する機会を、実行委員会を設けて企画・実施しています。当日は三条本館階のマナホールに用意された100脚の椅子がほぼ満席になりました。

YMCAのそれぞれの会は礼拝から始まりますが、今年は新しく会員となられた日本基督教団室町教会の浅野献一牧師の開会祈祷で始まりました。亀井理事長の挨拶では、このように会員や多くのワイズメンが主体的に行っている会員活動は、他所に類を見ないもので大変嬉しく思つてはいると話されました。次にボランティアリーダーから活動の紹介があり、リーダーユースボランティア認証式では13名のリーダーが認証を受けられました。また日本語科の奨学生の紹介で、3名の奨学生が自分たちの進学の想いを日本語で話されました。

ボランティアビューロ登録グループと、

ワイズメンズクラブからはそれぞれグループの活動がパワーポイントを使い詳しく紹介されました。そして、新しく維持会員Bになられた7名が紹介され、会員がサインをした聖書が贈呈されました。その後、代議員選挙の結果報告と、財団法人として新しく選ばれた役員の紹介があり、また今期で役員を辞された児玉役員と佐藤役員に対して永年功労者としての感謝状が渡されました。

2014年度の事業報告・決算報告については、時間が押されて総主事からの十分な説明が聞けずに残念な思いをしましたが、まだまだ厳しい状況であり会員の大きな力が必要と報告されました。

ワイズ京都部としては、京都YMCA 125周年に応えて積極的に記念募金の広報をしていただき、世の中の経済が疲弊している中にもかかわらず各ワイズメンズクラブや多くのワイズメンからの寄付がなされたことに募金委員長からも感謝の言葉がありました。



6月28日(日) よくもまあ100人の大人が！～リトセン夏期準備ワーク～



やや曇りがちな6月28日朝9時半、京都YMCAリトリートセンターに集合したワイズメンは100人余り、未だ覚めきらない身体を動かし始めます。京都クラブのワークは研修棟ウッドデッキの張り替えで、朽ちた床板を剥がし新しい木材をサイズに合わせて打ち込んでいきます。蒸し暑さのなかで一時間もすれば、日頃の運動不足をうらみ、足腰の痛みとの戦いです。

デッキ下の梁が雨露で朽ちた部分もあり、工夫がいります。佐々木棟梁が「補強がいるね」とポツリ、誰かが「そうやね」と本職よろしく段取りを始めます。もちろん一人で出来るはずもなく、狭い軒下に入り込み一人は電動ドライバーを構え、一人はそのドライバーを押さえつけ、息を合わせて電動ドライバーを動かす、見事なチームプレーです。棟梁から「木口に塗って」と言われ「こぐち？？」おろおろしていると、誰かのアドバイスで、木材の切り口に防腐剤を塗る作業だとわかります。それからは棟梁に「これお願い」と言われると「あいよ！」といっぱしの職人気分。周りを見渡すと、高圧ホースで広場のテントが白さを取り戻し、電動草刈機で食堂への道が鮮やかになり、屋根からは積りつもった枯れ草が落とされスッキリしました。100人分のカレーを作ってくれた京都トップスクラブのメンバーに「ご馳走さまでした、美味しかったです」と声をかけると、はにかんだ笑顔が帰ってきます。

よくもまあ日曜日に集まった100人の大人のしていることはこんな事でした。ふと見ると小学生の姉妹が手入れのすんだ道を駆け上っています、そうそう、リトリートセンターには子どもの姿が似合います。前日に来て、一人で木材に防腐剤を塗っておいてくれた高井ワイズ、さらにその前に木材を運び込んでおいてくれた棟梁の佐々木ワイズ、当日頑張った初参加の中村ワイズ、金澤、高田、田中俊光、西村、三井の各ワイズ、そして委員長の三保。皆さんお疲れ様でした。YMCAサービス委員会の今期初仕事、ここに無事終了です。



6月29日(月)

第2回 京野菜マルシェ生産者との交流懇親会



生産者16名、西田店長に取材記者2名、京都ワイズ9名、京都YMCAからは加藤三条本館館長の参加で開催された第2回京野菜マルシェ交流懇親会。会場の第二タワーホテル「レストラン若杉」は名刺交換の嵐と「久しぶりー！」の挨拶で満たされた。

今回の参加者からの要望は「次は12月に開催して！」。そして主催者側からの公約は、①懇親会の開催を要望通り年に2回にする。②「京野菜マルシェ」の京野菜を外して、果物も含め農作物全般の参加を募ることで、京都YMCAを中心としたこの生産者の輪をもっと広げて行く、というものでした。今日参加してくれた多くの若い農業従事者たちが、京都YMCAを使って今後どんな展開を見せて行くのか、ワイズにとっては実に楽しみな一夜となった。



案内板

(7月の予定)

7日(火)総会・役員会	19:00～三条Y
5日(日)サバエ夏期準備ワークNo.1	9:00～サバエキャンプ場
12日(日)サバエ夏期準備ワークNo.2	9:00～サバエキャンプ場
14日(火)キックオフ例会 部長公式訪問	19:00～H日航プリンセス京都
16日(木)祇園祭宵山夜店	15:30集合・三条Y駐輪場
26日(日)京野菜マルシェ	10:00集合・三条Y駐輪場
31日(金)～8月2日(日)アジア大会	9:00～ウエスティン都ホテル京都

(8月の予定)

～2日(日)アジア大会	9:00～ウエスティン都ホテル京都
4日(火)役員会	19:30～三条Y
11日(火)例会	19:00～H日航プリンセス京都
22日(土)CHARM多文化キャンプ支援	集合時間未定・リトリートセンター
未定(日)京野菜マルシェ	10:00～三条Y駐輪場

YMCA 1. 幼児オープンプログラム

NEWS 幼児のためのアウトドアクラブを1日体験できるプログラムです。小さな子供でも安心して遊べる小川に出かけ、ひんやり冷たい川につかって、水遊びをします。アウトドアクラブに所属している方も、お友達やごきょうだいを誘って、ぜひご参加ください。

日 時：7月12日(日)午前9時集合、午後4時解散

活動場所：京都YMCAリトリートセンター

集合・解散場所：京都駅八条口東改札口(祭時計前)

対 象：幼児年少～年長(平成21年4月2日生～平成24年4月1日生)

定 員：30名(申込先着順、最少催行人数6名)

参 加 費：4,200円

(お友達やごきょうだいと一緒に申込みの場合、お一人3,900円)

お申込み：お電話にてお申込みください。(TEL)075-231-4388

2. サマー・キャンプ・夏期集中プログラム受付開始

京都YMCAでは、今年も夏休み中の子ども達のためのサマー・キャンプとスイミング・体操の夏季集中プログラムを実施いたします。下記よりお申し込みください。

●夏季集中プログラム (TEL)075-255-4709

●サマー・キャンプ (TEL)075-231-4388

(Web) <https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index>

3. リフレッシュファミリー・キャンプ

東日本大震災復興支援のプログラムとして福島県在住のお子さんのおられるご家族を対象に「第2回リフレッシュファミリー・キャンプ」を実施します。

日 時：7月21日(火)～24日(金)

宿泊場所：京都YMCAリトリートセンター

活動内容：京都市・宇治市の観光、リトリートセンター内の散策

YMCA 役員会報告

2014-2015年度 6月 役員会
6月2日(火)19:30～ 於 三条YMCA
出席役員：15名 欠席役員：3名

<議案>

- 一、京都クラブの通常総会は7月7日(火)19時より三条YMCAにて。
二、京都部会の食事下見会6/9の費用として、クラブより30,000円を補助する。

以上承認

<三役会報告>

①京都YMCA125周年記念募金の件

現と次期のY委員会で検討し、役員会に提案していただく。

②かもがわチャリティーランとネパール大地震の募金協力について京都YMCAからの感謝状を披露。

③事業委員会期末報告書の提出締め切りは6月15日、厳守。

④舞鶴Y's mensClub設立準備会が6/17に開催される。

7月に舞鶴で開催される各種イベントに協力を予定。

⑤福島の家族の方々のファミリーキャンプが7/21～24開催される。

支援は個人参加でお願いします。

<各事業委員長報告>—委員会日程は別紙日程表に記載—

Y サ :チャリティーラン無事終了。次期のリトセンワークで研修棟前のデッキ修繕に際し、今期予算で資材を購入する。

地域奉仕:5/24京野菜マルシェ無事終了。

今後、より多くのメンバーの協力を期待する。

ドライバー:6/20引き継ぎ例会。ナレーター田中孝。開始18:30

三役会の記念品贈呈と感謝の言葉の時間有り。

EMC:5/10お楽しみ会は12名参加、ゲスト1名を含む。ゲストの藤岡さんは5月例会にも出席されるが、6月から半年出張につきしばらく参加できない。

交 流:無し

広 報:ホームページに5月例会と、プリテン5月号アップ。

ファンド:アスパラ配布開始。ファンド宴会枠残り2名。

ジャガイモ利益58万円で終了。

プリテン:6月号の印刷出来上がり到着予定6月4日。5日に発送予定。

次期京都部:各クラブに部会のPR中ですが、450名を集めることを目標としている旨説明。部会会場視察と食事試食会参加者募集

* 次回の役員会:7月7日(火)19:30～21:00 三条YMCA

韓国のIBC南大邱クラブよりメールが来ました。新入会員15名の入会式を伴ってのKUM YOUN PIL新会長の就任式の写真だそうです。



京都クラブのプリテンは、コスト削減のためパソコンで編集し、クラブ所有のレーザープリンターで450部手作りで作製していましたが、最近印刷をネット印刷に変更することによって、さらに大きくコストを下げるに成功しました(年間予算10万円)。このプリテンは京都クラブのホームページ <http://www.kyotoys.com/> では月初にご覧いただけます。このプリテンに関するご質問、ご意見、ご感想などを Email : tanupon@mbox.kyoto-inet.or.jp プリテン編集長・三井哲次までお寄せください。お待ちしています。

第20回 京都部会

2015年11月1日(日)